

たつのアート2024 Tatsuno Art 2024

播磨の古都、兵庫県たつの市は古来文化や商業の中心を担い、城下町として栄えてきました。たつの市を拠点とするたつのアートは、こうしたたつの市の魅力あふれる文化財を保存するだけでなく、その魅力を活用、国内外に広く発信することによって、地域の活性化を図り、また地元市民とのコミュニケーションを積極的に行って、より多くの人々の集う場を創設することを目指し、2011年の開設以来活動を続けてきました。

たつのアート 2024 では、「水の魔法」をテーマに、たつの市を舞台として、自然と文化、現代の諸芸術が交差する特別な場を提供します。水は命の源であり、日々の生活とも切り離せない根源的な物質です。流れる水は常に清らかであるように、うつりゆく日常において変わらず清らかで健やかに未来へと進んでゆける象徴でもあります。こうした根源的で洋の東西を問わず重要な意味を担っている「水」をテーマとして、様々な文化圏からのアプローチを重ねます。

Tatsuno City, Hyogo Prefecture, the ancient capital of Harima, has been a center of culture and commerce since ancient times, and has prospered as a castle town. Tatsuno Art, which is based in Tatsuno City, not only preserves these attractive cultural properties of Tatsuno City, but also utilizes their charm and disseminates them widely both domestically and internationally to revitalize the region and collaborate with local citizens. We have continued our activities since 2011, with the aim of creating a place where more people can gather through active communication. Tatsuno Art 2024 will provide a special place where nature, culture, and modern art intersect, with the theme of "The Magic of Water" set in Tatsuno City. Just as flowing water is always pure, it is also a symbol of moving forward to the future in a clean and healthy way in our daily life. With this theme of "water", which is fundamental and has an important meaning in both the East and the West, we will repeatedly

イベント参加申し込み、チケット購入方法

イベント内容	場所・日時	チケット	申込先
藪田翔一作曲 オペラ『女王卑弥呼』 よりアリアなど/歌曲集 (池田理代子脚本)	赤とんぼ文化ホール (中ホール) 10月14日(月・祝) 開場 13:30 開演 14:00	(全席指定) 応援席 10,000円 S 席 5,000円 A 席 4,000円 B 席 3,000円	・ガレリアアーツ&ティー Tel : 0791-63-3555 galleria_arts@yahoo.co.jp ・赤とんぼ文化ホール Tel : 0791-63-1888 ・チケットぴあ P274-866
オープニングトーク 「作家と語る」 講師：河合美和、 新宮義哲(龍野歴史文化資料館館長)	ガレリアアーツ&ティー 11月9日(土) 17:00 - 18:00	参加費：無料 ・1ドリンク制 ・要事前申込 ・先着 30人	・ガレリアアーツ&ティー (休み：水・木) Tel : 0791-63-3555 galleria_arts@yahoo.co.jp
コンサート 「水のかたち Praise of Shapelessness」 水のサウンドスケープと即興演奏	ガレリアアーツ&ティー 11月16日(土) 開場 17:30 開演 18:00	参加費：2,000円 ・1ドリンク付き ・要事前申込 ・先着 30人	・ガレリアアーツ&ティー (休み：水・木) Tel : 0791-63-3555 galleria_arts@yahoo.co.jp

アート de 元気ネットワークひょうご推進会議

- ・たつのアート
- ・下町芸術祭
- ・Toyooka Art Season
- ・IKUHART PROJECT
- ・木彫フオークアートおおよ
- ・神戸六甲ミーツ・アート
- ・あさご芸術の森アートフェスティバル
- ・丹波篠山・まちなみアートフェスティバル

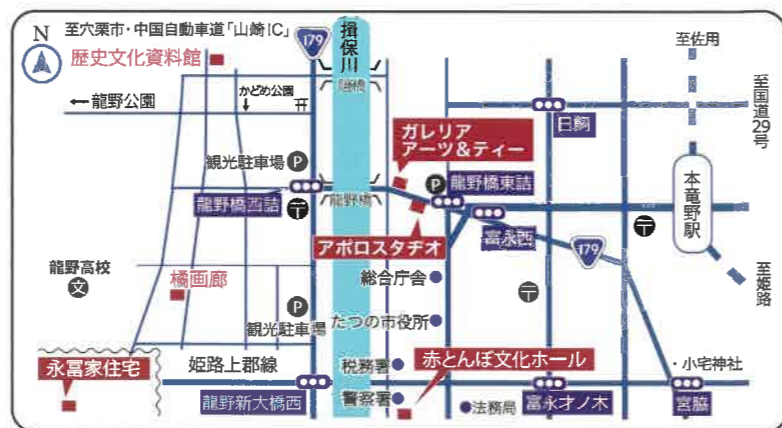


【連携企画】

福元章子個展「毛虫と女と白い猫」
 2024年11月9日(土)~17日(日)
 木・金：11:00-16:00 土・日：11:00-17:00
 (休み：月・火・水)
 住所：たつの市龍野町本町 180
 橘画廊土蔵
 連絡先：info@tachibanagallery.net
 070-9178-0770



福元章子
 《夢から来て夢へ帰る》
 2023



〈アクセス〉

- 岡山方面より 龍野 IC より約5分
- 電車で
- ①JR 姫路駅から
 JR 姫新線にて20分「本竜野駅」下車10分
- ②JR 山陽本線「竜野駅」からタクシーで15分

たつのアート 2024

Tatsuno Art 2024

水の魔法

2024.11.9(土)~24(日)

11:00~18:00 休み：水・木

会場：アポロスタジオ、ガレリアアーツ&ティー
 (11:00-18:00 水・木休み)
 *無料(コンサートは有料)
 永富家住宅(10:00-16:00 月休み)入館料必要
 赤とんぼ文化ホール(中ホール)

Venue: Apollo Studios, Galleria Arts & Tea
 (closed on Wednesdays and Thursdays)
 *Free (concerts are charged)
 Nagatomi Residence
 (10:00-16:00, closed on Mondays)
 *Admission fee required
 Akatonbo culture Hall

- フロリアン・ガデン Florian GADENNE
- 河合美和 KAWAI Miwa
- ダニエル・コニウシュ Daniel KONIUSZ
- ユリア・クリヴィチ Yulia KRIVICH
- 宮嶋龍太郎 MIYAJIMA Ryotaro
- 池田陽子 IKEDA Yoko
- 神田綾子 KANDA Ayako
- 木村由 KIMURA Yuu
- ラファウ・マズル Rafał MAZUR
- アンドレ・マルケス・アルメイダ Andre Marques ALMEIDA
- ネルソン・フェルナンデス Nelson FERNANDES
- フィア・ネフ Vier NEV
- ルイス・ソアレス Luís SOARES
- 小川菜奈 OGAWA Kanna
- 石出澁 ISHIDA Kilara
- 村田孝高 MURATA Yoshitaka
- 原田芳彰 HARADA Yoshiaki
- 西播磨交響楽団 Nishi-Harima Symphony Orchestra
- 藪田翔一 YABUTA Shoichi

主催：たつのアート実行委員会(代表：加須屋明子)
 助成：ポーランド広報文化センター、ポルトガル大使館、株式会社ダイセル
 後援：たつの市、たつの市教育委員会、たつの市音楽協会、(公財)童謡の里龍野文化振興財団、フォーラム・ポーランド、
 日本ポーランド協会関西センター、アダム・ミツキエヴィチ・インスティテュート
 協力：アート de 元気ネットワークひょうご推進会議、京都市立芸術大学加須屋研究室
 ※本企画は ISPS 科研費 20H01220 の助成をうけたものです。
 問い合わせ先：たつのアート実行委員会事務局 兵庫県たつの市龍野町富永 1439 ガレリアアーツ&ティー内
 TEL 0791-63-3555 galleria_arts@yahoo.co.jp



たつのアートHP

水の魔法 ~ 未来への贈り物

Magic of Water~ A Gift to the Future



フロリアン・ガデン 《アンブレラ種-川》2023



ダニエル・コニウシュ 《無題 (固有の不確実性の度合い)》2023

【日時】2024年11月9日(土)~24日(日)
 【会場】ガレリアアーツ&ティー、アポロスタジオ (11:00-18:00 水・木休み)
 【入館料】無料
 【作家】フロリアン・ガデン、河合美和、ダニエル・コニウシュ、宮嶋龍太郎



河合美和 《SEP 23- JAN 24 II》2024



宮嶋龍太郎 《AEON》2017

オープニングトーク「作家と語る」

出品作家の河合美和氏と「川の楽校 in 揖保川」企画の新宮義哲氏をお迎えして、作品の魅力について語ります。
 【日時】2024年11月9日(土) 開場 16:30 開演 17:00-18:00
 【会場】ガレリアアーツ&ティー
 【参加費】無料、ワンドリンク制、要事前申込、先着30人
 【登壇】河合美和、新宮義哲(龍野歴史文化資料館館長)
 【司会】加須屋明子(企画/たつのアート実行委員会代表)

ゲストトーク「ヴロツワフ便り」

ポーランドの都市、ヴロツワフに暮らした経験を中心に、ポーランドの豊かな文化について語ります。
 【日時】2024年11月17日(日) 開場 16:30 開演 17:00-18:00
 【会場】ガレリアアーツ&ティー
 【参加費】無料、ワンドリンク制、事前申込不要
 【登壇】菅原あずさ(ダイセル・セイフティ・システムズ(株)) 鈴木僚太((株)ダイセル)
 【司会】加須屋明子

コンサート「水のかたち Praise of Shapelessness」

水のサウンドスケープと即興演奏
 【日時】2024年11月16日(土) 開場 17:30 開演 18:00
 【会場】ガレリアアーツ&ティー
 【参加費】2,000円(1ドリンク付き)、要事前申込、先着30人
 【出演】池田陽子(ヴァイオリン)、神田綾子(ヴォイスパフォーマンス)、木村由(ダンサー)、ラファウ・マズル(サウンドパフォーマンス)

ポルトガル短編アニメーション映像選

龍野国際映像祭 2021 グランプリ受賞作家のルイス・ソアレス(ポルトガル)を中心とした、現代ポルトガルのアニメーションの作家の特集プログラム。
 【日時】2024年11月9日(土)~24日(日)
 【会場】アポロスタジオ (11:00-18:00 水・木休み)
 【入館料】無料
 【作家】アンドレ・マルケス・アルメイダ、ネルソン・フェルナンデス、フィア・ネフ、ルイス・ソアレス



ルイス・ソアレス 《落ち着き》2020

Historical Heritage Installation of Tatsuno

~川の楽校 in 揖保川~

【主催】たつの市教育委員会
 【共催】たつのアート実行委員会
 【会場】永富家住宅(国の重要文化財) たつの市揖保川町新在家 337 (10:00-16:00 月休み)

【入館料】
 高校生以上 300円
 中学生 250円
 小学生 200円

水の魔法 Magic of Water
 【会期】9月7日(土)~23日(月・祝)
 【作家】フロリアン・ガデン、ダニエル・コニウシュ、ユリア・クリヴィチ



ユリア・クリヴィチ 《左岸(ドニプロ川)》2023

河合美和個展「川の向こう側」
 【会期】11月9日(土)~24日(日)



河合美和 《JAN-AUG 2022 I》2022

薮田翔一作曲

オペラ『女王卑弥呼』(池田理代子脚本) よりアリアなど/歌曲集

【日時】10月14日(月・祝) 【チケット】応援席 10,000円
 開場 13:30 S席 5,000円
 開演 14:00 A席 4,000円
 B席 3,000円
 【出演】小川栞奈(S) 石田滉(Ms)
 【ゲスト】村田孝高(Br)
 【指揮】原田芳彰
 【演奏】西播磨交響楽団

薮田翔一 YABUTA Shoichi(作曲家)



1983年兵庫県たつの市生まれ。東京音楽大学大学院作曲科修了。第70回ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門優勝。ウィーンコンチェルト・ハウス100周年作曲賞最優秀作品賞。文化庁長官表彰(国際芸術部門)第26回出光音楽賞。NHK交響楽団、いずみシンフォニエッタ大阪、オーケストラ・アンサンブル金沢等から委嘱、初演される。2013年より、龍野アートプロジェクトに参加、2014年より同音楽監督。2025年、池田理代子脚本、演出のオペラ『女王卑弥呼』を初演予定。たつの音楽協会会員。

フロリアン・ガデン Florian GADENNE



1987年パリ生まれ。ナント=サン・ナゼール高等美術学校修了。ミクロ・マクロの観点を往来しながら人間中心主義的な生態系を批判、日常を見つめる詩的な視点を提唱する。その表現は絵画、彫刻、映像など多様で、樹木をめぐる生の複雑な関係性、アンブレラ種、剪定について生物学・樹木学研究者の協力を得て制作。PARIS ARTISTES 入選(2015), Art Award In the CUBE 2023 入選(2023), 500m 美術館賞グランプリ賞(2023), 第27回岡本太郎現代美術賞特別賞(2024)などを受賞。主な展覧会に個展「monade」(La Menuiserie de Therdonne, フランス, 2016), 二人展「ファルマコンの再生: 生の祭壇」(アトリエみつしま, 2023), 二人展「Orbite elliptique」(ギャラリーサラ, 滋賀), グループ展に「ファルマコン: 新生への捧げもの」(The Terminal KYOTO, 2022)ほか。

河合美和 KAWAI Miwa



1960年兵庫県生まれ、在住。1984年京都市立芸術大学美術学部油画科卒業。1980年代以降、ギャラリー白(大阪)、ギャラリー島田(神戸)、トキ・アートスペース(東京)などで個展多数開催。2014年亀高文子記念赤舄社賞受賞。2022年「関西の80年代」(兵庫県立美術館)出品。絵の具の層を重ねることによって風景の奥に潜む光が前面に現れるような、深く複雑な作品を手掛けてきた。命の躍動や、水の流れ、木々の揺らぎなどが画面から伝わり、見る側の想像力が揺り動かされる。

ダニエル・コニウシュ Daniel KONIUSZ



1985年生まれ、ポズナン(ポーランド)在住。2011年よりポズナン芸術大学にて「オーディオ・スフィア」音響スタジオ運営。2019年よりポズナン芸術大学アニメーションとインターメディア科主任。音、建築、写真、彫刻など様々なメディアを使用し、コミュニケーションの形式と言語、意味論や経済的なコミュニケーションのパターンに焦点を当てたインスタレーションを発表。ウヤズドフスキ現代美術センター(ポーランド)、ポズナン国立美術館(ポーランド)やイタリア、ドイツ、中国等国内外の多くの展覧会に参加「セレブレーション日本ポーランド現代美術展」2019及び龍野アートプロジェクト2020、大阪関西国際芸術祭2023「再解釈」、たつのアート2023に参加。

宮嶋龍太郎 MIYAJIMA Ryotaro



1989年東京生まれ。2015年東京藝術大学先端芸術表現科卒。2017年同学アニメーション専攻修了。2020年同研究科博士課程入学。墨絵によるアニメーション作品《RADIO WAVE》《AEON》《CASTLE》等でこれまでに150以上の映画祭にノミネート、20受賞。

ユリア・クリヴィチ Yulia KRIVICH



ウクライナ生まれ、ワルシャワ在住。シチェチン芸術アカデミー勤務。ビジュアルアーティスト、キュレーター、活動家、写真、ポストアートと組み合わせた公共空間などを扱う。ドニプロ国立土木建築アカデミー(ウクライナ)建築学科、ワルシャワ美術アカデミー(ポーランド)メディアアート学を卒業。☑ポーランド文化・国家遺産大臣のガウデ・ポロニャ奨学金プログラム(2016)、ウィンタートゥール写真美術館(スイス)での「Pla (t) form」展参加(2018)、ワルシャワ市の奨学金プログラム(2021)受賞等。アイデンティティに関する問題を追求、アクティビズムと集団の実践を組み合わせ、東欧、移民、ポストコロナ理論にも関わる。ロシアのウクライナ侵攻以降、連帯文化の家「スウォネチュニク(ひまわり)」をコーディネートし共同制作。大阪関西国際芸術祭2023「再解釈」、たつのアート2023に参加。

加須屋明子 KASUYA Akiko (企画)



1963年兵庫県たつの市生まれ。京都大学大学院博士後期課程単取得満期退学(美学美術史学専攻)。ヤギェロン大学(クラクフ、ポーランド)哲学研究所美学研究室留学。国立国際美術館主任学芸員を経て、現在、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科教授。博士(文学)。専門は近・現代美術、美学。主な展覧会企画は「芸術と環境-エコロジーの視点から」(1998)、「死の劇場-カントルへのオマージュ」(2015)、「セレブレーション: 日本ポーランド現代美術展」(2019)など。2011年-2020年龍野アートプロジェクト芸術監督。著書『現代美術の場としてのポーランド』(創元社, 2021)、『ポーランドの前衛美術-生き延びるための「応用ファンタジー」』(創元社, 2014)など。2024年兵庫県文化功労者。